

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8271
担当部課名	土木部	下水道整備	課	雨水整備班
事務事業名	緑が丘雨水幹線整備補助事業(継続費)		事業コード	32620

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第6節	下水道の整備と管理	3年度
施策名	第1.2施策	汚水対策の推進・雨水対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

下水道法第3条

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
緑が丘雨水幹線流域内は、市街化が進み雨水の流出量が増大し、浸水の危険性が高い地域である。特に緑が丘、青葉地区は、窪地の地形であり既設の調整池だけでは対応が困難なため、本幹線整備を行うものである。	緑が丘排水区
	対象数
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
平成13年度 事業費 117,232 千円 整備延長 456.2 m 管径3800・400 m 管径2800・56.2m	(5) 個別計画の概要 計画名 緑が丘雨水幹線整備事業(継続費) 計画年次 11年度～15年度 11～13年度継続事業：工事総延長 1070.4m 13～15年度継続事業：工事総延長 984.2m 合計 2054.6m

4 評価指標

指標名	整備達成率	年度別整備延長距離
指標式	実績距離(m) ÷ 目標距離(m) × 100	当該年度の整備延長実績(m)
指標設定の意図	当該年度の達成率により成果を表す。	当該年度の整備延長距離により、進捗状況を把握する。

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100.0	100.0	a 100.0	b 100.0	100.0	
指標	40.4m	630m	c 456.2	d 456.2	518m	
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	76,440	1,352,126	985,045	1,188,636	941,504
	人員・時間数	1.0人	1.0人	2.0人	2.0人	1.0人
	人件費	8,420	8,420	16,840	16,840	8,420
	その他経費					
	合計	84,860	1,360,546	1,001,885	1,205,476	949,924
特定財源	25,885	1,341,561	855,500	855,500	885,000	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	理由 :	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{456.2}{456.2} \times 100 = 100.0\%$
理由 :	当初の整備計画どおり実施できたため		
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	近年の急激な宅地化に伴い浸水被害は、広範囲に及ぶ状況となり、特に当地区は窪地でもあり早急な対策が求められている。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	工事の実施にあたっては、2次覆工省略型の工法を採用し、事業費の縮減と工期の短縮を図り経済性・効率性共に効果をあげている。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	公共下水道の整備は、下水道法により市町村が行うとされており、河川の整備とあわせた計画的な整備が必要であり代替の可能性は無い。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	本幹線の整備により、緑が丘地区の浸水は解消された。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	主要事業計画においても、緑が丘雨水幹線の整備は推進事業として位置付けられている。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 事業の年次計画に基づき整備を進めている
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 事業費のコスト縮減対策を今後も引き続き実行していく

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	平成13年度は、継続事業の年次計画どおりに実施できた。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--